

# 豊田バンモップス株式会社

## ご挨拶



取締役社長

杉田和彦

当社は1975年の創業以来、高能率加工・省資源・リサイクル性を兼ね備えた、CBN研削ホイールをはじめとする超砥粒応用工具をお客様にお届けしてまいりました。

循環型社会の構築、持続可能な社会の実現が益々重要性を増してくる中、全社一丸となって省エネ、省資源、環境改善など地球環境保全活動に積極的に取り組むと共に、お客様の「ものづくり」の環境負荷低減に貢献できる、超砥粒工具の開発に邁進する所存です。

## 会社概要

商号	豊田バンモップス株式会社
創立	1975年
本社	愛知県岡崎市舞木町城山1番地54 TEL 0564-48-5311 URL <a href="http://www.tvmk.co.jp/">http://www.tvmk.co.jp/</a>
資本金	4億8,100万円
売上金	2006年度:47億5,000万円
主要事業	ダイヤモンドやCBN砥粒などを使用した超砥粒応用工具の製造販売
従業員数	270名
事業所	営業拠点:愛知・東京・大阪・静岡・広島 生産拠点:本社工場(愛知)
ISO14001認証取得	取得年月:2001年3月認証取得

## 製品紹介



### ビトリファイドボンドCBNホイール

- ・カムシャフト研削用
- ・クランクシャフト研削用
- ・超高速コンタリング研削用
- ・汎用円筒研削用 他



### ダイヤモンドロータリドレッサ

- ・トラバースタイプ
- ・プランジタイプ
- ・ベアリング用
- ・ボールネジ用
- ・ピストンリング用 他

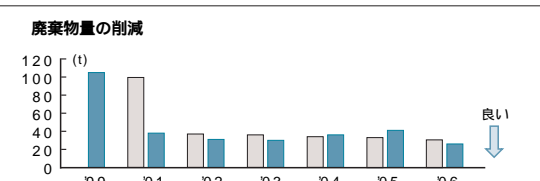
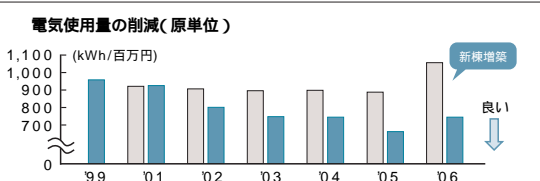
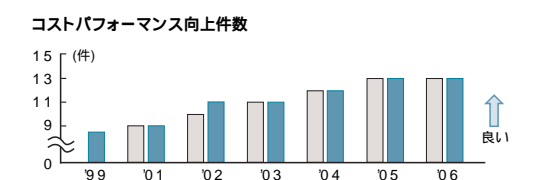
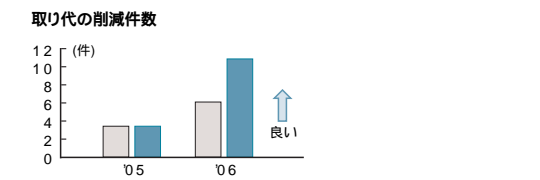
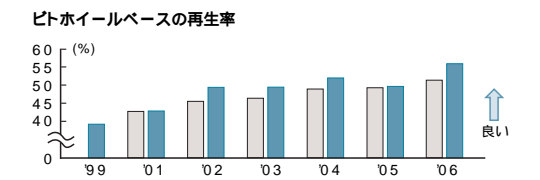
## 環境データ

項目	本社工場			
	公的規制値	自主基準値	実績	
水質	BOD	20	20	2
	COD	20	20	13
	SS	20	20	10
	pH	6.5~8.5	6.5~8.5	7.3
	鉱物油	2	2	<1
	銅	1	1	0.09
	亜鉛	3	3	0.07
	溶解性鉄	5	5	0.4
	窒素	38	38	1.4
	燐	4.1	4.1	0.11
騒音	朝	55	55	44.1
	昼	60	60	42.3
	夕	55	55	40.4
	夜	50	50	42.4

単位:mg/l (pHを除く)  
記載のない他の規制項目はすべて検出されていません  
単位:デシベル  
大気、振動は特定施設なし

## 環境マネジメントシステム

環境目的	パフォーマンス指標(中期目標)	2006年度目標	2006年度実績	評価	主な取り組み
環境対応商品	リサイクル CBNホイールのベースリサイクルの推進	'10年度末迄に CBNホイールのベース再生率 '99年度比 33.0% 向上 ベース再生率 '99年度 39.1% '10年度 52.0%	CBNホイールのベース再生率 '99年度比 27.9% 向上 ベース再生率 50.0%	54.7%	ビトホイールベースのリサイクル活動  CBN砥石
	環境設計 加工代を少なくする設計の推進	'10年度末迄に 取り代の削減件数を総計36件にする	取り代の削減件数 6件/年	11件	砥石幅の変更(金型見直し等) 砥石厚みの変更(設定値の見直し) 
	高寿命 CBNホイールの高寿命化の推進	'10年度末迄に CBNホイールのコストパフォーマンス向上件数 '99年度比 2.1倍(ツールコスト10%以上低減件数) コストパフォーマンス向上件数 '99年度 7件/年 '10年度 15件/年	CBNホイールのコストパフォーマンス向上件数 '99年度比 1.9倍 (ツールコスト10%以上低減件数) コストパフォーマンス向上件数 13件/年	13件	改善砥石の提案と加工条件の最適化 【実績例】 ピン研砥石仕様、Tr条件変更によりTrインターバル延長 ドラピン外径研削、砥石仕様変更によりTrインターバル延長他11件  砥石仕様、加工条件の最適化
省エネ	CO2排出量の削減	'10年度末迄に CO2排出量(原単位) '06年度比 4.0% 削減 '06年度 24.9t/億円 '10年度 23.9t/億円	電力使用量(原単位) '99年度比 5.6% 削減 電力使用量(原単位) 1,024.0kWh/百万円 (新棟増築)	745.2 kWh/百万円	省エネタイプエアコンの導入による電気使用量の削減 クールビズ導入による省エネの推進 省エネ改善の提案  省エネタイプエアコンの導入
省資源	産業廃棄物排出量の削減	'10年度末迄に 産業廃棄物排出量(原単位) '06年度比 4.0% 削減 '06年度 2.61t/億円 '10年度 2.51t/億円	埋立て・焼却廃棄物量 '99年度比 69.5% 削減 埋立て・焼却廃棄物量 33.3t/年	27.1t	分別収集細分化による、廃棄物有用化の推進 (プラスチック、WA砥石、ワイヤーカット廃線)  廃棄物置場の分別収集細分化



□ 目標 ■ 実績